

令和7年度第5回XR・メタバース等産業展実行委員会 議事概要

○日 時：令和8年3月27日（金曜日）11時00分から11時45分まで

○場 所：オンライン

○出席者：福田委員長、根岸副委員長、藤井委員、渋谷委員、早川委員代理

<議事要旨>

1 開会

2 審議事項

（1）TOKYO DIGICONX 開催実績報告について【異議なし】

- ・令和7年度の開催結果及びアンケート結果について事務局より説明

【委員からの意見】

- ・出展者からは「ビジネスデイは商談につながった」「来場者も目的意識を持っていて良かった」という声を聞いている。一方で、来場者は少ないとの意見も聞いている。次年度に向けて改善が必要と考える。

【委員からの質問】

- ・来場者の満足度は高かったが、集客のところは改善が必要だと感じている。今までも同じような課題があったと思うが、どうクリアしていこうと考えているか。

【事務局の回答】

- ・集客面については、大きな課題と認識している。次年度に向けては、広報面や企画面、特にビジネスデイとパブリックデイの切り分けのところの改善を図りたい。

（2）令和8年度事業計画及び令和8年度収支予算について【異議なし】

- ・事業の方向性や実施概要、収支予算について事務局より説明

【委員からの意見】

- ・平日開催は評価する。なるべく商談につながるようターゲットを絞って集客を図っていただきたい。

（3）令和8年度企画運営事業者の公募について【異議なし】

- ・企画提案募集要領及び仕様書等について事務局より説明
- ・委員から出た意見をもとに仕様書の一部見直しを行うことを条件に承認

【委員からの質問】

- ・テクノロジーは日々変わってきており、展示会の愛称も変化があっても良いと思う。AI が浸透してきた中で、次のワードを模索するのも必要だと考える。DIGICONX という愛称は継続するのか。また、この愛称がどのくらい浸透しているかといったアンケート調査は取られているか。

【事務局の回答】

- ・どの程度認知されているかといったアンケートは取っていない。愛称自体は色々な方に覚えていただく意味でも継続性が必要だと考えているため、キャッチコピーを通じて、世の中の変化を捉えられるようにしていきたい。

【委員からの質問】

- ・特別商談会の具体的なイメージを教えてください。

【事務局の回答】

- ・出展事業者の商談相手を事前に受託事業者が探してマッチングを行い、会期中に商談を実施することを想定している。

【委員からの意見】

- ・来場される方はかなり目的を持って来場されており、比較的意識の高い方がいたという印象を持っている。この点は本展示会の特徴として、ぜひ大切にしていきたい。また、一般の方向けなのか、ビジネス向けの展示会なのかは、しっかり整理をした方がよい。集客のためにインフルエンサーを呼ぶことも大事だが、商談やビジネスマッチングとかをもっと全面に押し出すべきと考える。

3 閉会